

厚生労働省の「認知症を知り地域をつくる10ヵ年」の構想について ～認知症サポーター100万人キャラバンとは～

認知症サポーター100万人キャラバンとは、認知症の人と家族への応援者である「認知症サポーター」を全国で100万人養成し、「認知症になっても安心して暮らせるまち」の実現を目指す取り組みです。

2004年12月に「痴呆」という呼び名が「認知症」と改まることなどを契機として、その翌年の2005年を「認知症を知る1年」と位置づけました。単なる呼称変更にとどまらず、今後多くの人に認知症が正しく理解され、また、認知症の人が安心して暮らせる町が作られていくよう、その第一歩として普及啓発のキャンペーンが、行われています。

主な内容は、2009年までに認知症について学んだ住民が100万人程度に達し、地域のサポーターになっている。そして、2014年には認知症を理解し、支援する人（サポーター）が、地域に数多く存在することで、すべての町が、認知症になっても安心して暮らせる地域になっているというものです。

自治体事務局等と協働して、地域や職場・学校などで認知症サポーター育成を担う役割の、「キャラバン・メイト」によって地域や職場学校などで認知症サポーター要請講座が開かれています。これらの活動により認知症サポーターは、予定より早い2009年7月に目標の100万人に達成しました。さらに、2014年までに400万人を目標にして、すでに2013年6月30日時点で420万人以上のサポーターが養成されています。ちなみに所沢市でも現在、認知症サポーターは5660人、キャラバン・メイトは117人います。

では、認知症サポーターはどんなことをするのでしょうか。

認知症サポーターは「なにか」特別なことをやる人ではありません。まず、認知症について正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人や家族に対して（地域でよく）守ることがスタートです。認知症を理解した認知症の人への「応援者」と言います。

（介護家族には…）



認知症の人には「何かお手伝いすることはありますか？」と声を掛けてみましょう。



認知症の介護家族には「ご近所に迷惑をかけているのでは」という思いがあります。

「大変ですね、お互い様ですから、お気遣いなく…」と一言声を掛けてもらえることで安心します。



皆さんも「認知症サポーター要請講座」を受講して、認知症サポーターになって下さい。
受講することにより、認知症サポーターの証として、オレンジリング（右図写真）が渡されます。

認知症の人への対応の心得“3つの「ない」”

驚かせない・急がせない・自尊心を傷つけない

文責 看護師長 中國文子

職員紹介



4月8日より入職しました水野祥之介です。
介護の仕事は初めてでいろいろと分からないことがありますが、笑顔を絶やさず頑張っていきたいと思います。
利用者様が気持ちよく過ごして頂けるように、お手伝いが出来ればと心掛けて頑張ります。

5階 介護士 水野祥之介



5月より勤務しています遠藤です。
趣味はディズニーグッズを集めることです。
今までは病院で勤務していました。施設で働くのは初めてですが、ご利用者様が安心して生活できるよう寄り添い、御希望に耳を傾け関わっていききたいと思います。笑顔で頑張りますのでよろしくお願いします。

梅雨明けが発表され、暑い日が続く中、室内でも楽しんで頂くために、ご利用者様と一緒にゼリーを素から作りました。果物を切る姿や盛り付けを行なう姿はとても活き活きとしたものでした。室内での過ごし方としても今後も取り組み、ご利用者様に楽しんで頂き、意欲のある生活を送って頂くために努めていきたいと考えています。

3階 「ゼリー作り」



3階 介護士 菅沼康弘

2階 狭山湖散歩

7月10日2階では狭山湖に出かけました。天気は晴天で暑かったので、頭には帽子をかぶり音にはタオルを巻いて準備万端。外が暑いから出かけるのを渋っていた利用者様も、狭山湖に着いて日陰で冷たいジュースを飲みながら景色を眺めると、笑顔で「きれいだね」と言ってもらえました。今月は他にもお買物や外食の行事もあり、企画は盛りだくさん！たくさんの笑顔に合える事を楽しみにしています！！

2階 介護士 宇津木美樹代



5階 クレープ作り

前号に続き、今回も5階での行事についてのお知らせしたいと思います。

5月にはクレープ作り、6月には運動会を開催しました。

クレープ作りでは職員と一緒にではあるものの、生地作りやフルーツのカット、生地の焼き上げ、盛り付けといったほとんどの工程をお願いしました。最初は「できないわよ」などと言う声が多数でしたが、やり始めてみると「私にもやらせて」「(カットする物や焼く生地は)もうないの？」などと大盛り上がりとなり、できあがったクレープも「美味しい♡」と好評でした。

運動会では紅組・白組に分かれ、パン(お菓子)食い競争、借り物競争、玉入れの三種目を行ないました。

そのどれもが予想以上の盛り上がりで、皆様、非常に楽しまれました。

中でも個人的に印象に残っているのは、借り物競争で借り物としてあった『カツラ(かぶってゴールすること)』が意外と好評で、非常に盛り上がっていました。

5階 介護士 下村昌弘



4階 たこ焼き パーティ

4階は行事として御利用者様からリクエストがあった、たこ焼きパーティを行ない、出来たてのたこ焼きを皆さんに喜んで食べていただきました。

又、タコを噛みきれない御利用者様の為に、「チーズ」、「ねぎ」、「かまぼこ」を用意して焼きました。どれも意外とおいしいと好評でした。皆さんも、いろんなたこ焼きを試してみても、いかがでしょうか？



4階介護士 松浦秀和

ロイヤルの丘 夏祭りについてのご案内

『ロイヤルの丘 夏祭り』に関してご案内させていただきます。

本年につきましては屋外の電力に関しては発電機を使用し、極力電力を控える形式にて行う予定でございます。

大変暑い最中ではございますが、ご利用者さま、ご家族の皆さまに楽しい夏のひと時をお過ごしいただけるよう、職員が皆で考えた手作りのイベントとなりますので、是非多くのご家族さまにもご参加いただけますよう、よろしくお願いいたします。

なお、日程につきましては、下記日時にて開催する予定であります。

詳細につきましては、別途ご案内を送付させていただきますので、そちらでご確認いただけますよう、お願いいたします。

【開催日時(予定)】

平成25年 8月24日(土) 17:30~

【開催場所】

介護老人保健施設 所沢ロイヤルの丘 1階

【催し物内容(予定)】

食べ物・・・焼きそば、たこ焼き、じゃがバターわたがし、ジュース、ビール・アイスクリーム

ゲーム・・・射的、写真館、人間モグラたたき、ボーリング、花火

※ 催し物の内容については、部材の入手状況によっては、変更する場合がございますので、あらかじめご了承ください。

事務長 富岡 良